

■建設工事請負契約
▼事業名

隠岐國学習センター整備事業

▼契約の目的

H26年度隠岐國学習センター

→移転新築工事

▼契約の方法

指名競争入札

▼契約の金額

1億9、980万円

▼契約の相手

(有) 門脇工務店

代表取締役 門脇 剛

▼工期

着工 議決の日の翌日

完成 平成27年2月28日

完成待たれる

隠岐國学習センター

7月5日(土) 隠岐國学習センター移転新築工事の地鎮祭が、生徒らが見守る中、執り行われた。

現在、学習センターを利用して生徒は、100名を超す人数である。

一日も早く充実した学習環境が整い、更なる教育の充実と、魅力化の推進・発展に繋がることを期待する。



外壁を取り払い、これらの資材を再利用し建築される



西側から見た解体前の古民家(菱浦・高校下)



30名余りの関係者(生徒を含む)で地鎮祭が執り行われる

【人事】

新たに副議長決まる！
柏原廣行さん



この度、寺下雅人副議長の辞職に伴い、新たに指名推薦により、副議長に柏原廣行氏を選出された。

同時に、左記のとおり各委員が選任されたので報告する。

■監査委員

高松照佳 議員

■広報調査特別委員会委員

扇谷光恵 議員

■常任委員会委員の変更

総務厚生常任委員会へ

寺下雅人 議員

産業建設常任委員会へ

柏原廣行 議員

町政に問う

一般質問

6月定例会における2名の議員の一般質問を要約して掲載します！



波多紀昭 議員

人口減少社会をどう見定めるか

問 波多議員

日本は2008年をピークに人口減少に転じた。人口減少社会に関して、増田寛也元総務相とそのグループ・日本創生会議が、日本の地域別将来推計人口をベースに書いた論文で、「2040年までに896の市町村に消滅の可能性がある」「その内523は人口が1万人以下になる」という部分が大きく取り上げられ波紋を広げている。鍵を握るのは、人口の再生産力をもつ20歳〜30歳代の若年女性人口

で、9割以上の子どもがこの年齢層から生まれるが、「2040年に20歳〜30歳代の女性人口が50%以上減少する」というのがその根拠である。

この論文とメディアの反応には問題が多いと思う。市町村の減少人口規模が決まっていなくてもかわらず、自治体消滅の可能性が高まるというが、人口が減少すればするほど市町村の存在価値は高まるから消滅など起こらない。起こるとすれば、自治体消滅という最悪の事態を想定したがゆえに人々の気持ちが悪えてしまい、そのすきに乘じて「撤退」を不可避だと思わせ、人為的に市町村を消滅させようとする動きが出てくる場合であり、そのことを一番恐れるわけである。

そこで、海士町が持続的な自治体として存続するための戦略をどう講じていくのか所見を問う。



議会だより

6月定例会

第508回定例会が、6月26日、27日の2日間開催され、

上程された主な内容は左記のとおりです。



■専決処分承認

- ・専決処分の承認 1件
- ・繰越明許費計算書 1件
- ・H26年度一般会計補正予算 1件

・平成25年度一般会計補正予算3億6、217万円を減額し、55億5、347万1千円とする。

- ・平成25年度海士町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算1、024万9千円を減額し、3億6、342万8千円とする。
- ・平成25年度海士町国民健康保険診療施設勘定特別会計補正予算9億65万6千円を減額し、4億4、696万5千円とする。

■条例の一部を改正する条例

職員の旅費に関する条例の一部を改正する条例。

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例。

■公の施設の指定管理者の指定

〔指定期間〕

平成26年4月1日～

平成31年3月31日

海士町保健センター

海士町社会福祉協議会

会長 大森芳信

海士町福祉センター

海士町社会福祉協議会

会長 大森芳信

放課後児童クラブ室

慶照学園

理事長 脇谷英孝

理事 脇谷英孝

協谷英孝

協谷英孝

■報告

繰越明許費計算書

・総務費1億9、434万2千円、農林水産業費2億2、488万8千円、土木費4、791万6千円、教育費6億896万7千円である。

■H26年度補正予算

▼一般会計補正予算

3億260万1千円を追加し、予算総額61億8、430万1千円とするものである。

▼特別会計補正予算

国民健康保険事業勘定において64万8千円を追加、国民健康保険診療施設勘定に129万6千円を追加、国民健康保険歯科診療施設勘定に32万3千円を追加、簡易水道特別会計に1、140万円をそれぞれ追加し、特別会計予算総額15億5、500万2千円とするものである。

■土地取得について

・みかん再生プロジェクトに係る土地37筆(31、918.1平方メートル)

取得金額1、147万9、765円

■人事案件

▼海士町副町長の選任

澤田 恭一

(任期満了に伴う選任同意)

▼副議長の選任

柏原 廣行

(寺下雅人副議長の辞職に伴う指名推薦)

▼海士町監査委員の選任

高松 照佳

(選任同意)

▼海士町農業委員会委員の推薦

柏原 廣行

波多 紀昭

(任期満了に伴う選任同意)

▼広報調査特別委員会委員の(補欠)選任

扇谷 光恵

(選任同意)

■条例の制定

・海士町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例。

・海士町流産産業成型研修宿泊施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例。

■専決処分の承認

- ・特別会計補正予算 4件
- ・条例の一部改正 2件
- ・土地の取得 1件
- ・建設工事請負契約 1件
- ・海士町副町長の選任 1件
- ・海士町監査委員の選任 1件
- ・海士町農業委員会委員推薦 1件
- ・副議長辞職許可 1件
- ・副議長の選任 1件
- ・広報調査特別委員会委員の辞任許可 1件
- ・広報調査特別委員会委員の(補欠)選任 1件

・平成25年度海士町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算1、024万9千円を減額し、3億6、342万8千円とする。

・平成25年度海士町国民健康保険診療施設勘定特別会計補正予算9億65万6千円を減額し、4億4、696万5千円とする。

・平成25年度海士町国民健康保険歯科診療施設勘定特別会計補正予算194万9千円を減額し、4、714万1千円とする。

・平成25年度海士町簡易水道特別会計予算350万円を減額し、2億3、394万9千円とする。

などの議案18件が上程され審議し、内、修正議案1件を除き原案のとおり承認、可決されました。

